↑下校時も子どもたちの安全確保に努めるサポー 、ほぽボランティアでの活動です。





て浦田弘二町長が最も重要視する教育を変える――。施策の中核とし

を加配しました。福智町の人づくり月1日から町内の各小中学校に講師 プロジェクトが今、

それぞれの 人数のメリット活かす 原石をみがく

行っている学級もあります。同じ福智町方小、市場小、金田小では40人で授業を弁城小では一学年が16人以内。一方、伊 人ひとり た指導を強化して に合わせた授業の導入により、 かな指導ができる点にあります。 師の深いコミュニケーションによって、 人数指導を可能にし、 回11人の講師を採用することによって 改善しなければなりません。そこで、 に住む子どもたちの教育条件の不均衡は 少人数指導のメリットは、 ができる点にあります。また学の実態を確実にとらえたきめ細 上野小では一学年が20人前後で います。 生徒の習熟度など

つけ個性を伸ばし、 力の向上だけでなく、 材育成にもつながるなど、 自己表現ができる人 子どもの特性を見



読書力で学ぶ力を底上 図書係を配置し「行きたい図書室」に

審者の発生数は、今年になっ田川市郡内で報告のあった

員が安全確保

からだけでも39件。

れるように、理解力を向上させて「読解力の低下は学力の低下」 読み聞かせなどで本を読む楽しさを教え、 学校5校に新たに図書係を配置しま 会の変化に迅速かつ的確に対応する資質 識や読書の習慣を身につけることで、 を読むことが効果的です。本から得る知 ?するため、2学期から町内すべての小ういった心の教育と学力を同時に底上 校からの指示ではなく、 忍耐力を育むことができます。 6上させるには本7の低下」と言わ 児童が自主的

配置しました(方城中は将

学校に

いる間

日から町内の各小中学を募り、

内には登下校の際に街頭で

誇れる故郷創りを教育で 「夢」の実現に向けた環境整備

校内だけでな

の気遣いが子

校内巡視や安全パト



針です。 み重なることによって「誇れるふるさと ます。この「人づくり」の取り組みが積 標を掲げつつ、教育環境を整備しては表れにくいものですが、明確な数に 材を育むためのものです。 する可能性を高め、 子どもたち一人ひとりの夢や目標を実現 教育を町の人口定住化の起爆剤とする方 まちづくりを進めることで、最終的には、 教育を受けさせたい」と思われるような 区では顕著に表れています。 という統計が、東京を中心とした関「人は教育環境の良い地域に移り ふるさとであるこの福智町で活躍する人 そして何より、この学力向上は、 につながるよう、 将来の社会で、 心とした関東地 福智町では計 明確な数値目 効果はすぐに 「福智町で また



地域に根差した「共育」

自作の交通安全チラ生の安全を願って9 たちの通学用かばんに取り アの方々が、 |藤さん。この活動を通じ られました。一昨年から毎 を手渡しました。宗像大社 こういった育みの心

↑加藤さんからお守りを受けとる小学生。「いって きます!」と元気に学校へ向かいました。

23 | FUKUCHI FUKUCHI 122